

CPU ユニットの電池の交換方法

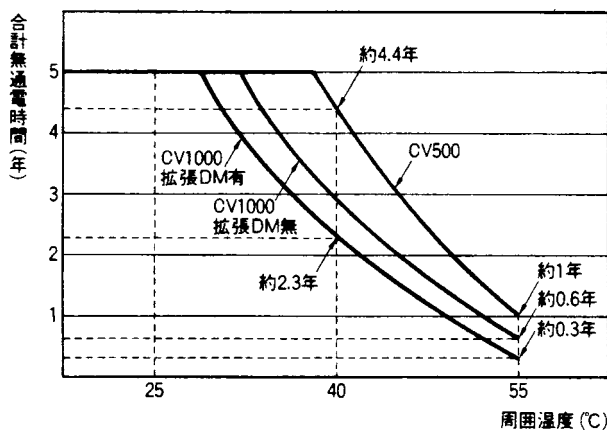
電池寿命と交換時期

- 電池の有効期間(=最大寿命時間)は、CPU ユニットへの通電、無通電の時間によらず5年間です。
- CPU ユニット無通電時のメモリバックアップ時間は、周囲温度により異なります。また、拡張 DM ユニットの有無によっても異なります。
- メモリバックアップ時間の保証値(min.)、実力値(typ.)と、周囲温度、拡張 DM ユニット有/無の関係を以下に示します。

電池の有効期間	無通電時のメモリバックアップ時間	
	保証値	実力値
5年	2,900時間 (約0.3年)	43,000時間 (約5年)

保証値：周囲温度 55 における無通電時のメモリバックアップ時間

実力値：周囲温度 25 における無通電時のメモリバックアップ時間



- メモリバックアップ時間を過ぎると、CPU ユニットの「ALARM」LED が点灯します。周辺のツールを接続して「異常読出」を行い「デンチイジョウ」で、特殊補助リレーA42615 が ON であれば、CPU ユニットの電池を交換してください。デュプレックスモード時は A42613 が ON であれば、アクティブ側 CPU、A42611 が ON であれば、スタンバイ側 CPU の電池を交換してください。
- 「ALARM」LED 点灯後、1 週間以内に新しい電池と交換してください。

交換用電池

名称：バッテリーセット

形式：形 C500-BAT08

電池の交換方法

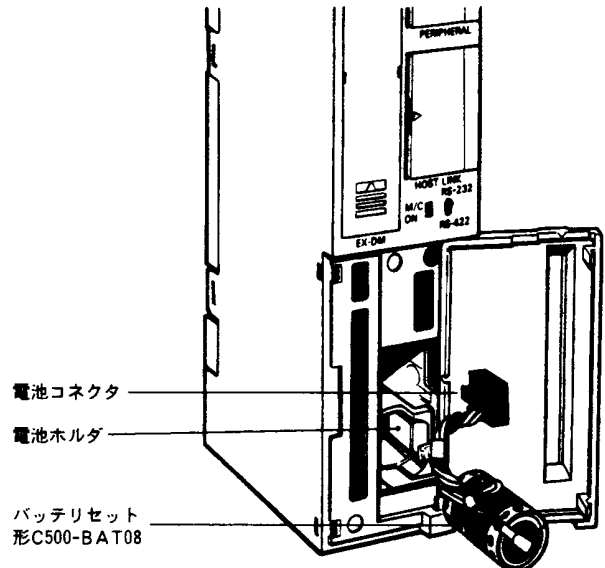
電源を OFF にしてください。

最初から電源が入っていないときは 10 秒以上一旦電源を投入した後、電源を OFF にしてください。

電源 ON 状態での交換もできますが、ショートしないよう十分ご注意ください。

バッテリー収納部のカバーを開けてください。

電池はコネクタごと引抜き、新しい電池と交換してください。交換は 5 分以内に行ってください。



カバーを閉じてください。

周辺ツールを接続し、「デンチイジョウ」を解除します。または電源を入 切 入しますと解除できます。